

研究計画書

2021年 3月 23日作成
2021年 4月 24日修正

I. 研究計画の概要

※以下、□欄には該当するものにチェック (■) してください。

1. 研究課題名				
○○調査を利用した患者の信頼感に及ぼす影響				
2. 研究実施体制				
<input type="checkbox"/> 学内の研究グループのみで研究をおこなう <input checked="" type="checkbox"/> 学外の研究者と共同で研究をおこなう (本学が主) (共同機関名: ●●大学) <input type="checkbox"/> 学外の研究機関等の研究に参加する (代表機関:) <input type="checkbox"/> その他 ()				
3. 他機関の倫理審査の状況				
<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 (審査機関: ●●大学) (審査結果: ■承認 □不承認 □審査中)				
4. 研究組織 (研究者名簿)				
研究責任者 (申請者)				
氏名	所属	職名	研究分担内容	(生命・医学系) 教育研修
○○ ○○	奈良女子大学 自然科学系	教授	研究の統括	■受講済
研究担当者 (代表者)				
氏名	所属	職名	研究分担内容	(生命・医学系) 教育研修
○○ ○○	▲▲大学 大学院▲▲研究科	博士後期課程	研究の統括	■受講済
その他研究従事者 ※行が不足する場合は追加すること				
氏名	所属	職名	研究分担内容	(生命・医学系) 教育研修
◇◇ ◇◇	●●大学●●学部	教授	データ収集の統括	■受講済
△△ △△	▲▲大学 大学院▲▲研究科	博士後期課程	データ収集	■受講済
◆◆ ◆◆	◆◆病院◆◆科	医師	データ解析	■受講済
				講済
				講済
				□受講済
				□受講済

他機関で審査を受けた場合は、審査結果の写しを提出してください。

学生や雇用関係のない研究員が行う研究は、指導教員または受入教員が研究責任者となって申請してください。

医学系研究の場合は、必要な教育・研修を受けた上でチェックしてください。

5. 参照とすべき倫理指針、研究の区分等	
i. 参照すべき倫理指針等 <input checked="" type="checkbox"/> 「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」 <input type="checkbox"/> その他（指針等名： _____ ） 判断根拠を記載してください。 <input type="checkbox"/> 該当なし	
ii. 研究の性格 1. 生命・医学系研究か <input checked="" type="checkbox"/> 生命・医学系研究である <input type="checkbox"/> 生命・医学系研究ではない 2. 侵襲があるか <input type="checkbox"/> 軽微ではない侵襲あり <input checked="" type="checkbox"/> 軽微な侵襲あり <input type="checkbox"/> 侵襲はない ※「軽微な侵襲」または「侵襲はない」と判断した理由又は根拠を記載して下さい： （例）一般健康診断で行われる採血と同程度の採取であるため 例）質問票調査で、精神的苦痛が生じる内容を含むことを予め明示し、匿名回答又は回答拒否ができる配慮をしているため 3. 介入を行うか <input type="checkbox"/> 介入を行う <input checked="" type="checkbox"/> 介入を行わない	
iii. 研究の種類 <input checked="" type="checkbox"/> アンケート又はインタビュー調査（個人） <input checked="" type="checkbox"/> 質問紙調査 <input type="checkbox"/> Web 調査 <input type="checkbox"/> インタビュー <input type="checkbox"/> その他（ _____ ） <input checked="" type="checkbox"/> 実験等により試料を取得 試料の種類： <input checked="" type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> 体液 <input type="checkbox"/> 組織 <input type="checkbox"/> 実験等により研究対象者の情報等を取得 <input type="checkbox"/> 既存データや外部から提供を受けたデータ <input type="checkbox"/> その他（具体的に： _____ ）	※生命・医学系研究とは ①人（試料・情報を含む。）を対象として、傷病の成因（健康に関する様々な事象の頻度及び分布並びにそれらに影響を与える要因を含む。）及び病態の理解並びに傷病の予防方法並びに医療における診断方法及び治療方法の改善又は有効性の検証を通じて、国民の健康の保持増進又は患者の傷病からの回復若しくは生活の質の向上に資する知識を得ることを目的として実施される活動 ②人由来の試料・情報を用いて、ヒトゲノム及び遺伝子の構造又は機能並びに遺伝子の変異又は発現に関する知識を得ることを目的として実施される活動
6. 研究実施場所	
<input checked="" type="checkbox"/> 本学の大学構内（場所： <input type="radio"/> 実験室（N _____） <input checked="" type="checkbox"/> 本学附属学校の構内（場所： <input type="radio"/> 附属小学 _____） <input type="checkbox"/> 学外（施設名： _____） <input type="checkbox"/> 海外（ _____）	
7. 研究実施期間	
開始日： <input checked="" type="checkbox"/> 委員会承認日 <input type="checkbox"/> _____ 年 ～ 終了日： <u>2021年3月31日</u> （データ分析・まとめの期間も含む）	
8. 研究に関する業務の外部委託	
<input type="checkbox"/> 業務の外部委託はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の一部を外部委託する。（以下を記入） 委託先機関名： <input type="radio"/> 例）〇〇大学〇〇研究室 委託内容： <input type="radio"/> データの解析業務 委託先の監督方法： <input type="radio"/> 個人情報等の安全管理措置に	研究対象者の参加期間ではなく、研究課題全体の実施期間を記載してください。
9. 研究の目的・意義	
例) 生活習慣や社会環境など変化に起因して、近年では糖尿病患者が増加している。初期の糖尿病では食事療法や運動療法が実施されるが、……。 そこで、本研究では〇〇の者への〇〇の効果を検証することを目的とし、〇〇の運動実験を行い、身長、体重、血圧、〇〇値の情報を得て、〇〇との関連性をもとに、〇〇の効果を検証する。この研究を足がかりに……。ことを防止し、……に寄与できればと考える。	
※研究計画を立てた背景事情と本研究によって解決しようとする課題・仮説及びそれによる社会的意義を記入して下さい。 ※研究目的が複数ある場合、主要な目的と副次的な目的に書き分けて下さい。	

10. 研究計画

<実験の例>

(1) 研究の手順 (図 1)

- ①
- ②

(2) 調査項目

身体薬歴及び手順②における運動能力測定により、下記の調査項目を収集する。
年齢、性別、処方薬剤、身長、体重、血圧、握力、.

(3) 評価項目

(4) 統計解析の方法

統計処理は○○○ (統計解析ソフト) を使用し、有意水準を 5%として検定する。
2 群間の割合の比較にはを用い、平均値の比較にはを用いる。

<アンケート調査の例>

- 1) 本研究実施について○○に概要を知らせ、協力者を募る。了承を得られた方に、趣旨、聞き取り方法の注意点等を説明する。
- 2) アンケート (ア)、(イ)、(ウ) (別紙 1~3) の 3 種類を 1 セットとし、協力者に送付する。
この時、自宅へ訪問する場合は訪問予定日を、来学してもらう場合は来学予定日を決める。
- 3) 2) で決めた来局日 (訪問日) にアンケート (ア)、(イ) を実施する。ただし○月○日までに○人から同意が得られなかった場合は、同意が得られた人数分を対象とし、追加の同意取得は行わない。
- 4) 自宅へ訪問または来学にて、アンケート (ウ) を実施する。
- 5) 収集したアンケートを●●大学へ送り、それぞれのアンケートの傾向分析をする。

※研究の実施手順 (複数の研究者・場所で行う場合は分担内容)、
収集したデータの分析・解析の方法等について説明して下さい。
※必要に応じて、添付資料としてフロー図や研究体制図を用いる
等、研究の全体像をわかりやすく説明して下さい。

11. 研究の科学的合理性の根拠	<p>科学性を確保するために必要な、客観的な事項を記載する項目です。 「科学的に意義のある研究であること」、「目的を達成できる適切な研究方法を用いていること」について、当該分野において一般的に受け入れられた科学的原則に従い、科学的文献等の情報及び十分な実験に基づくことを説明してください。 (記載に用いる事項の例) ・ 研究対象者数設定の根拠 ・ 用いようとする検証方法、分析手法等の信頼性と本研究に適用する根拠 ・ 研究実施の正当性を裏付けるデータ等 ・ 先行研究との関連における位置づけ ・ 科学的、社会的観点から見た本研究の意義 など</p>
12. 研究成果の公表方法	<p>例) 本研究結果は〇〇学会で発表し、学術論文として公表する予定である。</p>

II. 研究対象者について

13. 研究対象者の属性	<p>※予定される発表方法（雑誌論文、学会発表、博士論文、公開データベースへの登録等）について記載してください。</p>
<p>対象者数： <u>50</u> 名 性 別： <input checked="" type="checkbox"/> 男性 <input checked="" type="checkbox"/> 女性 年 齢： <u>18</u> 歳～ <u>22</u> 歳</p> <p>(以下、該当する項目がある場合はチェックしてください) <input checked="" type="checkbox"/> ① 本学の大学生、大学院生が含まれる <input checked="" type="checkbox"/> 未成年者が含まれる <input type="checkbox"/> 未成年者は含まれない <input type="checkbox"/> ② 本学の附属学校園の生徒、児童が含まれる <input type="checkbox"/> 附属中等 <input type="checkbox"/> 附属小学校 <input type="checkbox"/> 附属幼稚園 <input checked="" type="checkbox"/> ③ 本学以外の大学生、大学院生が含まれる (大学名： <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 大学) <input type="checkbox"/> 未成年者が含まれる <input type="checkbox"/> 未成年者は含まれない <input type="checkbox"/> ④ (①～③に該当しない者で) 中学校等の課程を修了している又は 16 歳以上の未成年者が含まれる <input type="checkbox"/> ⑤ 上記①～④以外の未成年者 <input type="checkbox"/> ⑥ 同意能力が不十分な成年者</p> <p>※①～⑥にチェックした場合 研究目的達成のために本研究に①～⑥に該当する対象者の参加が必要不可欠な理由： のため。</p>	<p>※対象者数が不確定の場合は、約〇名または〇名～〇名のように記入して下さい。※対象者の属性が複数ある場合は、それぞれの内訳を記入して下さい。例：大学生〇名、高校生〇名</p> <p>指導関係である場合など、断りにくい立場にあることが想定される方を対象とすることは好ましくありません。そのような方の研究参加を必要とする場合は、理由を記載してください。</p>

14. 選定方針	<p>※対象あるいは除外基準が明確に区分されるように記載してください。 ※研究対象者数の算定根拠が妥当であるかを説明してください。</p>
<p>i. 研究対象者の選択基準： 例) 〇〇の経験があり、週 1 回 60 分程度の運動習慣がある者</p> <p>ii. 除外する基準： 例) 〇〇の習慣的がある (ない) 者、〇〇歴がある (ない) 者</p> <p>iii. 予定研究対象者数の設定根拠： </p>	<p>※募集要項や依頼文書等がある場合は添付資料として提出して下さい。 ※個人的関係に基づいて依頼する場合は、参加の自由が保証されるように特に配慮してください。</p>

15. 募集方法	<p><input type="checkbox"/> 口頭で説明・募集 <input checked="" type="checkbox"/> 書面を使用 (使用する書面を添付してください) 募集方法の詳細： 例) 授業の中で説明、資料を配布し、研究責任者へ個別に連絡してもらう 例) インターネット・ポスター掲示等による公募</p>
----------	---

16. 研究開始後に研究対象者を除外する条件 (研究対象者が同意を撤回する場合を除く)	<p>例) 実験当日の体温が 37.0 度以上である場合、研究対象者が体調不良を訴えた場合</p>
---	---

17. 大学生・大学院生を研究対象とする場合の留意事項（チェック項目）

- ①研究への参加の有無や研究途中での離脱が成績評価や単位取得に影響しないこと
- ②研究への参加の同意は強制ではなく任意であること（特に研究者が対象者と面識が既にある場合には強調して説明すること）
- ③研究参加中のいかなるときでも不利益な扱
 できること
- ④研究への参加同意書は、研究についての説
 解していただいた後、適切な時期に提出し
- ⑤その他の配慮（

※研究対象者が大学生（他大学含む）に該当する場合、
 ①～④の項目にチェックできるよう留意してください。
 ※自発的な研究参加であることを担保できるように最大限
 の配慮を行うようにしてください。

18. 研究対象者への謝礼および経済的負担

- i. 研究対象者への謝礼（それに準じるもの）
 - 交通費・謝礼等を支払う
 （内容：交通費と1時間あたり1000円（計3000円）の謝金を銀行振込で支払う）
 - 交通費・謝礼等は支払わない
 （理由：
- ii. 研究対象者の経済的負担
 - 経済的負担がある（具体的に：
 - 経済的負担はない

※謝礼の内容（金額、品物等）と支払方法（口座振込、図書
 カード手渡し等）を記入して下さい。
 ※無の場合は、理由を書いてください。

Ⅲ. 研究対象者に生じる負担、予測される

19. 予測される研究対象者への影響とその対応

- i. 参加により研究対象者が受ける利益（謝礼を除き研究対象者が享受する成果等）：
 例）研究参加による直接的な利益はない
 例）この研究に参加することによって直接的な利益はないが、研究成果は〇〇という点で、今後の〇〇研究の発展に寄与すると考えられる。

「利益」とは、研究上の好ましい成果のことで、科学的知
 見に対して生じるもの又は対象者自身が享受できるものを
 指します。謝礼はここでの「利益」にはあたりません。

- ii. 研究対象者の負担、リスクの有無
 - 負担、リスク無し
 - 負担、リスク有り（以下を記入）
 - 身体的負担・苦痛（内容：〇〇装置の長時間装着により腕の疲れや痛みが生じる）
 - 精神的負荷（内容：アンケートの質問項目により心理的負担が生じる可能性がある）
 - その他のリスク（内容：電極装着時の皮膚へのアルコールでかぶれる可能性がある）

対象者が経験すると予想される身体的・精神的負担や不快
 な状態について記載してください。

- iii. 負担・リスク及び利益の総合的評価と、負担・リスクを最小限にするための対策：
 例）研究責任者が常に対象者の状態を管理し、研究対象者には30分ごとに休憩と水分補給をさせ、疲労軽減の措置をとる。
 例）研究対象者は、〇〇保険に加入したうえで参加することとする。

※負担・リスクが利益を上回らないかを踏まえ、負担・リス
 クを最小限にするための方策を記載してください。

- iv. 負担が発生した場合の対応：
 例）研究対象者が不調を訴えた場合は研究を中止し、保健管理センターで適切な処置を受けられるようにする。

IV. インフォームド

20. インフォームド・

- インフォームド・
- ① 研究対象者本人
- ② 代諾者からイン

研究対象者の属性：

- ① 同意能力のある成年人
- ② 本学の未成年の学生
- ③ 本学附属学校園の生徒、児童
- ④ 本学以外の未成年の学生
- ⑤ (②～④に該当しない者で) 中学校等の課程を修了している又は 16 歳以上の未成年者
- ⑥ 同意能力が不十分な成年人
- ⑦ その他 ()

代諾者の選定方針 (該当する場合のみ)：

- ① 親権者又は未成年後見人
- ② 成年後見人
- ③ その他 ()

インフォームド・コンセントを受ける場合、研究対象者の属性を選択してください。(代諾者から受ける場合は代諾者の選定方針も記載)

インフォームド・コンセントを受けない場合は、理由等について記載してください。

- インフォームド・コンセントを受けない (以下を記入)
理由：**侵襲、介入を伴わず、人体から試料及び要配慮個人情報を取得しないため。**
研究対象者等が拒否できる機会の保障： 有 無

21. インフォームド・コンセントの方法 (インフォームド・コンセントを受ける場合)

i. 説明の方法

- ① 文書により説明する (様式 3「研究対象者への説明文書」等を添付)
- ② 口頭により説明する (説明の方法及び内容に関する記録の作成： する しない)
- ③ 電磁的方法により説明する (以下を記入し、参考資料を添付)
 - 直接対面で PC 等の画面上に説明文書等を示す
 - テレビ電話等での対面で、PC 等の画面上に説明文書等を示す
 - 電子メールで送付又はホームページ等に掲載し、研究対象者等の閲覧に供する
 - USB メモリ等の記録媒体を渡す等、研究対象者等自身による閲覧に供する
 - その他 ()

ii. 説明者

- 研究責任者 (申請者)
- 申請者以外の者 (以下を記入)
 - 氏名：**▲▲ ▲▲**
 - 所属：**▲▲大学大学院▲▲研究科**
 - 職名：**博士後期課程学生**

iii. 同意の方法

- ① 文書により同意を受ける (様式 4「同意書」等を添付)
- ② 口頭により同意を受ける (受けた同意の内容に関する記録の作成： する しない)
- ③ 電磁的方法により同意を受ける (以下を記入し、参考資料を添付)
 - PC 等の画面上におけるチェックボックスへのチェックと同意ボタンの押下
 - PC 等の画面上等でのサイン
 - 電子メールによる同意の表明等
 - その他 ()

電磁的方法により説明または同意を得る場合は、すべての項目を満たすようにしてください。

※電磁的方法により説明または同意を得る場合の留意事項 (チェック項目)

- ① 研究対象者等に対し、本人確認を適切に行うこと
- ② 研究対象者等が説明内容に関する質問をする機会を与え、かつ、質問に十分に答えること
- ③ インフォームド・コンセントを受けた後も、説明すべき事項を含めた同意事項を容易に閲覧できるようにし、特に研究対象者等が求める場合には文書を交付すること

22. 研究目的外の重要な結果や所見(偶発的所見を含む)が得られた場合の説明方針	
<p>i. 研究目的外の重要な結果や所見(偶発的所見*を含む)が得られる可能性 (*研究の過程において偶然見つかった、生命に重大な影響を及ぼすおそれのある情報 (例: がんや遺伝病への罹患等))</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある (具体的に: 取得した試料の分析により、がんへの罹患が見つかる場合がある)</p>	
<p>※ i で「ある」にチェックした場合、又は医学系研究の場合は必須</p> <p>ii. 研究対象者への研究結果の説明の方針</p> <p><input type="checkbox"/> 研究結果のすべてを研究対象者等に説明する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 研究結果の一部のみを研究対象者等に説明する (一部のみを開示する理由: 研究対象者の健康状態等を評価するための情報としての精度や 確実性が十分でないものも含まれるため、健康状態等の評価に確実に利用できる部分に限定する)</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (具体的に: _____)</p>	

V. 収集する情報やデータ

23. 収集するデータ等の項目	<p>※研究により取得するもので、研究対象者の検査、測定、調査の結果等、人の心身、行動、環境等に関する情報について記載してください。 ※質問紙を用いる場合、タイトルでなく収集するデータを明記して下さい。</p>
<p>例) ・身体計測(身長、体重、体脂肪率)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力測定(握力、脚力) ・生理量(皮膚温、血圧、心拍) ・快適度に関する主観的評価(0~10点) ・〇〇動作を撮影した動画 	

24. 入手方法	
<p><input checked="" type="checkbox"/> 新規に収集する(研究開始後に)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 学内の研究従事者が収集する <input type="checkbox"/> 学外の研究従事者が収集する <input type="checkbox"/> その他(入手方法: _____) <p><input checked="" type="checkbox"/> 既存のデータ等を用いる(他の研究で取得された、又は取得予定の情報を用いる)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 他の機関から既存のデータ等の提供を受ける <input type="checkbox"/> 自らの研究機関において保有している既存のデータ等を用いる <p>・当該データの特性</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> A: 特定の個人を識別できないものである <input checked="" type="checkbox"/> B: 直ちに特定の個人を識別できないよう加工又は管理されたものである (データの加工又は管理状態: 氏名の情報を記号化している) <input type="checkbox"/> C: 容易に特定の個人が識別できる 	<p>※学外から提供を受ける場合は、提供を受けるデータの項目、提供元機関の名称、提供元での取得経緯、当該データに関する対象者の同意の取得状況またはそれに代わる措置の内容を明記して下さい。</p>

<p>・新規の場合は取得方法、他機関から提供</p> <p>新規の例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心拍計(【機器名・メーカー等】) ・赤外線サーモカメラによる全身撮影(10分間隔) ・ハイスピードカメラ(【機器名・メーカー等】) ・快適度に関する主観的評価(0~10点): 質問用紙で確認する <p>既存の例)</p> <p>〇〇大学が2018年に行った研究「〇〇〇〇」において、研究対象者のアンケート結果のデータ提供を受ける。研究対象者から将来の利用について同意を得ているもの。</p>	<p>※測定機器等を用いる場合、当該機器等の名称を明記して下さい。 ※質問紙を用いる場合、タイトルでなく収集するデータを明記して下さい。</p>
--	---

25. データ等の共同研究機関等との授受	
<p>i. 研究期間中の共同研究機関等へのデータ等の提供： <input checked="" type="checkbox"/>①あり <input type="checkbox"/>②なし 提供先機関の名称：<input type="checkbox"/>〇〇大学 提供先研究担当者の氏名：<input type="checkbox"/>〇〇〇〇（<input type="checkbox"/>〇〇学部・教授） 提供するデータ等の項目：<input type="checkbox"/>身体的データ（身長、体重、年齢、血圧、心拍）</p> <p>ii. 研究期間中の共同研究機関等からのデータ等の提供：<input type="checkbox"/>①あり <input checked="" type="checkbox"/>②なし 提供元機関の名称： 提供元研究担当者の氏名： 提供を受けるデータ等の提供元機関がデータ等を</p>	<p>※記録媒体の種類（紙媒体、外付けハードディスク等）およびその管理方法（保管場所、鍵の管理等）について記載してください。</p>
26. データ等の保管・廃棄方法	
<p>・保管場所：<input checked="" type="checkbox"/>学内（具体的に：<input type="checkbox"/>） <input type="checkbox"/>学外（具体的に：<input type="checkbox"/>）</p> <p>・保管方法 <input checked="" type="checkbox"/>紙媒体（<input checked="" type="checkbox"/>鍵付きのロッカー・金庫等、<input type="checkbox"/>その他（下記へ具体的に記載）） <input checked="" type="checkbox"/>電子媒体（<input type="checkbox"/>PC 内保存、<input checked="" type="checkbox"/>外付けメディア、<input type="checkbox"/>その他（下記へ具体的に記載））</p> <p>上記に関する具体的な管理方法（鍵の管理、データ接続におけるセキュリティ対策等）： <input type="checkbox"/>例）電子データは外部から遮断された PC の外付けハードディスクで管理する。紙媒体の資料は、セキュリティーが施された研究責任者の研究室の鍵のかかった保管庫に保管し、鍵は研究責任者が管理する。</p>	
<p>※研究終了後 <input type="checkbox"/>①ただちに廃棄する <input checked="" type="checkbox"/>② <u>2025</u> 年 <u>3</u> 月まで保管する（以下を記入） 研究終了後の保管場所・保管方法： <input type="checkbox"/>例）アンケートや収集解析したデータは●●大学にて鍵のかかるキャビネットに保管し、 鍵は研究責任者が管理する</p>	<p>奈良女子大学の保存期間の基準：当該研究成果の公開時点から、 ①文書、数値データ、画像などの研究資料の保存期間は、原則として10年間 ②試料や標本などの有体物は、原則として5年間 ※研究分野の特性に応じ、各部局又は各研究分野で別の定めをすることができる。 ※別に法令の規定や契約があればそれに従う。</p>
<p>・データ等の廃棄方法： <input type="checkbox"/>例）保存期間終了後すみやかに、研究のために収集したデータや解析結果は破棄する。 紙媒体は溶解あるいは細断処理し、電子媒体については再生不可能な状態に処理する。</p>	
<p>・将来、別の研究にデータ等を使用 <input checked="" type="checkbox"/>①ない <input type="checkbox"/>②ある（具体的に：<input type="checkbox"/>）</p>	<p>※特に個人情報を含むデータについては保管媒体ごとに復元不可能な廃棄方法をご検討ください。</p>

VI. 個人情報の取得・匿名化と保護について

27. 取得する個人情報
<p><input type="checkbox"/>個人情報を収集しない <input checked="" type="checkbox"/>個人情報を収集する（以下を記入） <input checked="" type="checkbox"/>氏名 <input checked="" type="checkbox"/>住所 <input type="checkbox"/>生年月日 <input type="checkbox"/>電話番号・電子メールアドレス等 <input type="checkbox"/>その他個人を特定し得る情報（具体的に：<input type="checkbox"/>）</p>
<p>・個人情報の利用目的： 氏名は個別データを識別、一致させるための情報として使用する。 住所は「同意書」において研究参加への同意確認のために収集する。</p>

28. 個人情報の匿名化の方法	
<p><input checked="" type="checkbox"/> 匿名化する</p> <p><input type="checkbox"/> 対応表を作成せず、個人を特定できない匿名化を行う。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 対応表を作成し、個人を直ちに識別できないように匿名化を行う。</p> <p>→対応表の管理方法</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 外部と切り離されたコンピュータに鍵をかけて厳重に保管する</p> <p><input type="checkbox"/> 紙媒体に記録し、鍵をかける</p> <p><input type="checkbox"/> その他（具体的に：_____）</p> <p><input type="checkbox"/> 匿名化は行わない（理由：_____）</p>	<p>※「対応表」とは、匿名化された情報から、必要な場合に研究対象者を識別することができるよう、当該研究対象者と匿名化の際に置き換えられた記述等を照合することができるようにする表その他これに類するものをいいます。</p>
29. 個人情報の安全管理措置（保管・廃棄方法）	
<p>例) 回収した質問紙は〇〇研究室内の保管庫にて鍵をかけて保管し、記録媒体の研究室外への持ち出しを禁止する。</p> <p>例) データ管理 PC はネットワークに接続せず、セキュリティ対策ソフトにより PC へのアクセス制御・外部からの不正アクセス等の防止を行う。</p>	

VII. 研究資金及び利益相反に関する状況について

30. 研究の資金源等	
<p><input type="checkbox"/> 学内 <input type="checkbox"/> 個人配分研究費（教員研究経費等）</p> <p><input type="checkbox"/> 学内支援経費（プロジェクト経費等）</p> <p><input type="checkbox"/> その他（_____）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 学外 <input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省科学研究費補助金</p> <p><input type="checkbox"/> その他の競争的資金（_____）</p> <p><input type="checkbox"/> 受託研究・共同研究費</p> <p><input type="checkbox"/> 財団・企業等からの研究助成金・寄付金</p> <p><input type="checkbox"/> 研究費は必要としない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他（資材・機器等の提供：例）〇〇株式会社から△△の資材提供を受ける（_____）</p>	
31. 利益相反に関する状況	
<p>本研究計画と直接関連する企業等との間の関係</p> <p><input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある（以下を記入）</p> <p>・経済的利益関係の状況：例) 研究資金（資材）提供先との間に非常勤雇用関係がある。</p> <p>・研究の信頼性・公正性確保のための方策：</p> <p>例) 利益相反状況について、研究対象者への説明文書に明記し、学会の規定等に従い研究成果公表時に第三者のチェックを受けられるようにする。</p> <p>例) 共同研究先の〇〇株式会社は、本研究の××業務に限って参画し、データの管理・解析・や研究結果発表の内容決定に影響力を行使できない仕組みとなっている。</p>	<p>※研究実施者が、資金等提供者（民間企業）等との間に利益相反関係がある場合は、その内容及び対応について記載してください。</p>

VIII. その他

32. 研究対象者及びその関係者からの相談等への対応	
<p>相談受付担当者（所属・職名・氏名）：奈良女子大学自然科学系・教授・〇〇〇〇</p> <p>受付方法（連絡先・受付時間等）：xxxxx@cc.nara-wu.ac.jp（随時受付）</p>	
33. その他参考となる事項	

以下の項目 34～39 は、本研究が「人を対象とする生命科学・医学系研究」である場合、又は審査委員会から指示があった場合、記入してください。

<p>34. 公開データベースへの登録</p>	
<p><input type="checkbox"/> 登録しない <input checked="" type="checkbox"/> 登録する（以下に詳細を記入） <input type="checkbox"/> 「国立大学付属病院長会議」が設置するデータベース <input type="checkbox"/> 「一般財団法人日本医薬情報センター」が設置するデータベース <input type="checkbox"/> 「公益社団法人日本医師会」が設置するデータベース <input checked="" type="checkbox"/> 「大学病院医療情報ネットワーク（UMIN）」が設置するデータベース <input type="checkbox"/> その他（ ）</p>	<p>医学系研究の場合、公開データベースへの研究概要の登録、変更及び進捗の更新、終了結果の登録をする必要があります。</p>
<p>35. 重篤な有害事象発生した際の対応（軽微でない侵襲を伴う場合）</p>	
<p><input checked="" type="checkbox"/> 本学「人を対象とする生命科学・医学系研究における重篤な有害事象等発生時の対応手順書」を事前に確認し、手順書に従って対応する <input type="checkbox"/> その他の対応を行う（ ） <input type="checkbox"/> 侵襲を伴わない、又は軽微な侵襲であるため</p>	<p>本学が定める「人を対象とする医学系研究における重篤な有害事象等発生時の対応手順書」を遵守してください。</p>
<p>36. 健康被害に対する補償（軽微でない侵襲を伴う場合）</p>	
<p><input checked="" type="checkbox"/> 補償内容（万が一、健康被害が生じた際は速やかに医療機関で診察を受けることとする。本研究との因果関係が明らかとなった場合、予め加入してもらう損害保険により給付を受ける。） <input type="checkbox"/> 侵襲を伴わない、又は軽微な侵襲であるため該当しない。</p>	
<p>37. 通常の診療を超える医療行為を伴う研究の場合の研究対象者への研究実施後における医療の提供に関する対応</p>	
<p><input type="checkbox"/> 通常の診療を超える医療行為を伴う研究に該当する （対応： ） <input checked="" type="checkbox"/> 通常の診療を超える医療行為を伴う研究に該当しない</p>	
<p>38. 研究機関の長（学長）への報告（終了報告・進捗報告・有害事象発生時の報告方法等）</p>	
<p><input checked="" type="checkbox"/> 生命・医学系指針で定められた報告内容について、本学様式を使用して適切な報告を行う。（研究終了時：様式 7、年 1 回の進捗報告：様式 8、有害事象発生時：手順書報告書） <input type="checkbox"/> 上記の基準に加えて対応を行う（内容： ）</p>	
<p>39. モニタリング及び監査（軽微でない侵襲を伴う場合）</p>	
<p>i. モニタリング <input checked="" type="checkbox"/> 実施する 実施体制： 実施手順： <input type="checkbox"/> 実施しない 理由：<input type="checkbox"/> 侵襲を伴わない、又は介入を行わないため <input type="checkbox"/> 侵襲を伴うが、当該侵襲が軽微なものであるため <input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p>ii. 監査 <input checked="" type="checkbox"/> 実施する 実施体制： 実施手順： <input type="checkbox"/> 実施しない 理由：<input type="checkbox"/> 侵襲を伴わない、又は介入を行わないため <input type="checkbox"/> 侵襲を伴うが、当該侵襲が軽微なものであるため <input type="checkbox"/> その他（ ）</p>	<p>医学系指針で定められた報告内容について、本学様式を使用して実施してください。</p>